

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月15日

計画の名称	水環境を守り安心・安全に暮らせるまち（第2次）（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	舞鶴市												
計画の目標	下水道施設の長寿命化対策及び市街地浸水対策の実施により、安心・安全に暮らせるまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,980	A	2,977	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.1	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	東処理区において、老朽化した管渠（取付管）について、長寿命化対策実施率を20%から60%に増加させる。 東処理区の耐用年数を迎え、かつ老朽化した管路（取付管）の長寿命化対策実施率 長寿命化箇所 / 長寿命化対策をすべき箇所（290箇所）	20%	40%	60%
2	西処理区において、改築が必要な区域の管渠について、長寿命化策実施率を10%から60%に増加させる。 西処理区管路の長寿命化対策実施率 管路改築工事実施 / 長寿命化対策をすべき延長（200m）	10%	30%	60%
3	浄化センターにおける機械・電気設備の長寿命化対策実施率を20%から80%に増加させる。 浄化センターの長寿命化対策実施率 長寿命化対策実施機器数 / 長寿命化対策をすべき機器数（83基）	20%	30%	80%
4	西市街地における都市浸水対策計画策定率を0%から10%に増加させる。 西市街地における都市浸水対策計画策定率 浸水対策計画策定数 / 浸水対策計画を策定すべき事業数（11事業）	0%	10%	10%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠(汚水)	改築	東地区に埋設された管路の長寿命化対策	計画策定・対策実施	舞鶴市						128		策定済	
		長寿命化																		
	A07-002	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠(汚水)	改築	東地区・鉄蓋の長寿命化対策	鉄蓋更新	舞鶴市							5		未策定
		長寿命化																		
	A07-003	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠(汚水)	改築	東地区・中継マンホールポンプの長寿命化対策	機械・電気設備更新	舞鶴市							72		策定済
		長寿命化																		
	A07-004	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	ポンプ場	改築	中ポンプ場の長寿命化対策	機械・電気設備更新	舞鶴市							115		策定済
		長寿命化																		
	A07-005	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	終末処理場	改築	東浄化センターの長寿命化対策	水処理、濃縮、ポンプ設備	舞鶴市							1,263		未策定
		長寿命化																		
	A07-006	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	終末処理場	新設	東浄化センターの施設整備	東浄化センターの自家発電設備の増設	舞鶴市							205		-
		通常																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	終末処理場	改築	東地区 管路・処理場(ストックマネジメント)	ストックマネジメント計画策定	舞鶴市						120		未策定
		ストック																	
	A07-008	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠(汚水)	改築	西地区・臨海地区に埋設された管路の長寿命化対策	調査・対策検討・改築	舞鶴市						19		未策定
		長寿命化																	
	A07-009	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠(汚水)	改築	西地区・鉄蓋の長寿命化対策	鉄蓋更新	舞鶴市						5		未策定
		長寿命化																	
	A07-010	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠(汚水)	改築	西地区・中継マンホールポンプの長寿命化対策	機械・電気設備更新	舞鶴市						15		策定済
長寿命化																			
A07-011	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	終末処理場	改築	西浄化センターの長寿命化対策	脱水、監視制御、水処理、濃縮設備	舞鶴市						940		策定済	
	長寿命化																		
A07-012	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	終末処理場	改築	西地区 管路・処理場(ストックマネジメント)	ストックマネジメント計画策定	舞鶴市						20		未策定	
	ストック																		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠(雨水)	-	西市街地浸水対策	基本計画	舞鶴市						70		未策定
		浸水対策																	
											小計						2,977		
											合計						2,977		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	C07-001	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠（ 雨水）	-	西市街地	ハザードマップ作成	舞鶴市						2		-	
		ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																		
	C07-002	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	管渠（ 雨水）	-	西市街地	小規模各戸貯留浸透施設	舞鶴市						1		-	
		雨水ます等の活用により、地域住民と連携した浸水対策を促進することにより、浸水被害の軽減を図る。																		
												小計						3		
											合計							3		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 下水道整備課による評価	事後評価の実施時期 令和3年9月
	公表の方法 舞鶴市ホームページによる公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公共下水道事業ストックマネジメント計画の策定や都市浸水対策計画を策定し、効率的な施設更新を実施し、概ね目標を達成することが出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
新たな『水環境を守り安心・安全に暮らせるまち（第3次）（防災・安全）』に基づき、引き続き事業を実施する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	60%	東処理区において、老朽化した管渠（取付管）について、長寿命化対策実施率を20%から60%に増加させる。 ストックマネジメント計画の作成段階で、老朽化した本管の長寿命化（管更生）及びマンホールポンプの更新の優先順位が高くなり、取付管の長寿命化対策実施率が上がらなかった。
	最終実績値	26%	
2	最終目標値	60%	西処理区において、改築が必要な区域の管渠について、長寿命化対策実施率を10%から60%に増加させる。 東処理区での本管更生工事の優先度が高くなり、西処理区での長寿命化対策実施率が上がらなかった。
	最終実績値	10%	
3	最終目標値	80%	浄化センターにおける機械・電気設備の長寿命化対策実施率を20%から80%に増加させる。 ストックマネジメント計画策定や改築更新工事を計画通り実施できた。
	最終実績値	87%	
4	最終目標値	10%	西市街地における都市浸水対策計画策定率0%から10%に増加させる。 西市街地における都市浸水対策計画の策定が計画通り実施できた。
	最終実績値	10%	